

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
1. 防犯灯の管理を町内会・自治会から市へ移管してはどうか 【質問趣旨】 街路を照らす外灯は、主に道路照明灯と防犯灯の2種類に区分されています。 道路照明灯は、交通安全上、横断歩道や交差点などを照らすためのもので、県や市が設置・管理しています。 一方、防犯灯は、防犯上、道路を照らすためのものとして、町内会や自治会が設置・管理しています。 防犯灯を町内会・自治会が管理する理由としては、「地域住民の安全を確保し、地域との協働による安心・安全な地域づくりを進めるため」だと考えられますが、 (次ページへ)	(1) 防犯灯を行政のベーシックサービスと捉えることについて	① 街路を照らす外灯のうち、県や市が設置・管理する道路照明灯と、町内会・自治会が設置・管理する防犯灯について、役割の違いをどのように捉えているのか伺います。 ② 防犯灯の電気料金は、一時的に町内会・自治会が負担するものの、ほぼ全額を補助金で助成している現状があります。これが仮に一部補助で町内会・自治会に実質的な費用負担が発生した場合には、町内会・自治会非加入者も受益することによる不公平感が生じるのではと考えますが見解を伺います。 ③ 現在、防犯灯の新規設置・管理、電気料金の支払いは、各町内会・自治会が行っています。しかしながら、町内会・自治会に未加入の方も、防犯灯による受益は受けており、その切り分けは現実的にできませんし、すべきでないと考えます。防犯灯による受益者は、町内会・自治会加入者に限らず、市民全体であると考えますが見解を伺います。 ④ 現代社会において、夜間市街地における一定の照度確保は、防犯上の観点はもとより、市民の足元の安全確保という観点からも、都市機能として当然あるべきものの、ベーシックサービスに変わってきているのではと考えますが、見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。

2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。

3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
地域住民が担うべき領域と、行政が担うべき領域の区切りはあまり明確ではありません。 今回は、せとまちトークでの市民意見を背景に、防犯灯を公共が担うべきベーシックサービスという考え方、市民・行政の事務の効率化の観点のほか、市民の自治意識の低下というリスクとも向き合いながら、防犯灯管理の市への移管を目指して質問していきます。	(2) 事務の効率化・合理化とコストの観点から～電気料金について～	① 防犯灯電気料金補助事業について、各町内会が支払っている防犯灯（市内約11,000灯）の電気料金を、ほぼ全額、市が助成している事業ですが、そこで発生している市民と行政の事務作業は、「町内会長が、防犯灯台帳と電気料金4月分領収書を、連区自治会へ提出。」→「連区自治会で全町内会からの提出書類の確認と集計をし、1年分の電気料金を見込んで、市へ申請書を提出。」→「市がすべての連区自治会からの申請書を精査確認。」→「交付決定を通知。」→「全連区自治会へ振込。」→「振込された連区自治会は、各町内会分に補助金を割り振り、全町内会長に補助金を配布。」となっています。防犯灯の管理を市で行った場合、「電力会社から市への一括請求。」→「あらかじめデータ管理化された防犯灯台帳と突合。」→「市から電力会社へ一括支払い。」となり、行政・市民ともに事務作業が極めて効率化・合理化されと考えますが、見解を伺います。 ② 同上、電気料金について、各町内会からの支払いよりも、市から一括支払いにしたほうが、スケールメリットにより、電気料金の削減を図られるのではと考えますが、見解を伺います。
	(3) 事務の効率化・合理化とコストの観点から～防犯灯新設について～	① LED 防犯灯設置費補助事業【新設】については、町内会・自治会・行政において複雑な事務が発生していますが、まず本市の防犯灯数は基本的に充足していると考えているのか、まだまだ新たに設置していく必要があると考えているのか、そう考える根拠も含めて伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 事務の効率化・合理化 とコストの観点から ～取替え・交換について～	② 同上、明確な基準なく町内会からの要望によって防犯灯が設置される現状と、電気料金のほぼ全額を補助している現状を踏まえると、市としての設置基準を設けたほうが、合理的に設置の可否・優先順位を判断できると考えますが見解を伺います。 ③ 同上、新設工事については、各町内会が工事会社を手配し、完了報告・請求書を市に提出し、補助金（令和 6 年度 139 万 5 千円を灯数で按分、上限額 15,000 円/1 灯）を受け取ります。市が町内会から設置要望をいただき、設置基準を踏まえ判断をし、工事会社に一括発注したほうが、市民側の事務負担も軽減し、工事のスケールメリットが発生し、事業費の抑制に繋がると考えますが見解を伺います。 ① LED 防犯灯設置費補助事業【取替え】について、既存の蛍光灯の防犯灯から LED 防犯灯に取り替える際の補助制度ですが、市で一括発注したほうが、市民側の事務負担も軽減し、工事のスケールメリットが発生し、事業費の抑制に繋がると考えますが見解を伺います。 ② 今後始まる LED 防犯灯の球切れによる LED 電球・照明器具の交換についても、LED を設置している電柱などに、管理番号と問い合わせ電話番号を記した管理プレートを設置し、市民の皆様から直接ご連絡いただく方法（瀬戸市の LINE 公式アカウントでの報告も含む）にしたほうが、効率的かつスケールメリットを活かした経費節減にもなると考えますが見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS 明朝体、12 ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(5) 町内会・自治会に与える影響について	① 町内会・自治会における、事務の効率化・合理化については、前述の通りですが、危惧されるのは、防犯灯の管理を、従来の町内会・自治会から市へ移管することによって、管理責任がなくなり自治意識の低下が発生するのではという懸念があると想像しますが、見解を伺います。 ② 防犯灯を町内会・自治会で管理することは、町内会・自治会の存在意義のひとつという捉え方もあり、町内会・自治会への加入促進・退会抑制の説明にもなっている現状はあります。しかしながら、市への移管を達成している先進自治体のいくつかにお話を伺うと、このことによる自治会加入率低下への影響は特に認められません。退会されてしまう方や、加入しない方の理由としては、「高齢や仕事の都合などで、町内会の役を受けられない。」ことが大きい理由のひとつと考えます。防犯灯の管理を市に移管することは、町内会・自治会で頑張っていたいる方々の負担を減らす効果が期待できるとともに、退会抑制にも繋がり、自治組織の持続可能性はむしろ高まるのではと考えますが見解を伺います。 ③ 町内会・自治会に求められる役割は様々ありますが、事務的負担を軽減することによって、より自発的な活動、独自の活動、自治意識の向上などに傾注できるのではと考えますが見解を伺います。 ④ ここまでの質問を踏まえ、防犯灯の管理を町内会・自治会から市へ移管することについて、必要な事業費の算定や、得られる効果との比較など、具体的な検証を始めるとともに、自治会への意向調査をしてはどうかと考えますが、見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。